

日中サービス支援型グループホーム評価チーム 委員記入シート（意見一覧）

資料5

項 目	A 事業所	B 事業所	備 考
<p>・ 利用者の 主な日中の 活動について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者に合わせた活動を実施している。 ・ 近隣の方と自然に挨拶や会話ができる散歩を日課として取り入れてあることは、運動不足になりがちな生活に心身の面でも評価できる。 ・ 利用者の活動場所は外部事業所も検討されているが、受入先が見つからない課題がある。 ・ 個別に計画を立案し、他のサービスを利用して豊かな生活を目指してほしい。 ・ 活動内容は今後、個々のニーズや内容等の展開を検討（同意見1）。 ・ 日中サービス支援型は、相談員にとって通所などができない利用者に勧められる事業所として助かるサービスだが、場当たりの支援でなく、自立に向けたプログラムのようなものがあると安心して利用者に提案できる。 ・ 知的・精神の重度の利用者が多いようなので、日中活動を利用者全員で行うのは難しいかと思った。一人ひとりに寄り添って活動はしているようだが、利用者同士が交流できて楽しめるような活動があると良いかと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「個人単位でヘルパーを派遣する」タイプでの運営形態のため、本人のニーズに合わせた活動は、提供出来ていると思う。 ・ 音楽鑑賞、映画やテレビ、創造性を育む色彩知育法等で五感と脳への刺激が良い。 ・ 医療的ケアなど重度の利用者が多い中、何か出来ることはないかと工夫を取り入れているように思う。通所事業所の継続など、入居前の生活と変わらないように配慮しているのは良い。 ・ 日中通所の方や重度医ケアが必要な方など、1人ひとりの生活リズムが違う方々を受け入れ、心地よい刺激となるような日中活動や季節感を感じる行事等、工夫されていて大変評価できる。 ・ 外部サービスの利用が少ないようなので、増やしていくと良い。 ・ ケースにより就労支援も実施。 ・ 医療的ケアがある利用者が多いので、利用者同士が日々の日中活動と一緒にするのが難しいとのことだったが、行事の時だけではなく利用者同士の日々の日中活動を通じての交流も必要ではないか。 	<p>【2事業所共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員配置等の都合上、個別対応が難しい状況もあるのではないか。

項 目	A事業所	B事業所	備 考
<p>・地域に開かれた運営について</p>	<p>・ご家族の面会を積極的に受け入れていることは良いことと思う。閉鎖的にならず今後も継続していただきたいと思う。</p> <p>・それなりの工夫があつてのことだと思うが、現在の世情で家族の来訪を積極的に受け入れているのは良いと思う。高齢者施設で感染予防を盾にして手を抜いていると見受けられる施設もあるが適切に対処してほしい。</p> <p>・コロナ禍ということもあるが、外部との接触が散歩の時のみ。ボランティアや実習生の受け入れ、地域行事への参加等に取り組めるよう、支援に余裕ができると良い。</p> <p>・コロナ禍でなかなか難しいと思うが、地域の行事や施設との交流等が出来るように考えてはと思った。</p>	<p>・なかなか外出の提供は難しい方が多いと思う。家族との面会時間を設けていること。また、訪問診療・訪問歯科・訪問入浴・リハビリの他、訪問ヘルパーさんを含めると、毎日、沢山の人の出入りがあると思うので、風通しの良いグループホームとなっているのではないかと思う。</p> <p>・地域とのかかわりは、本人、家族の意見を尊重している。</p> <p>・家族への丁寧な対応は良いと思う。</p> <p>・本人の安心と家族の安心のために、家族の面会や家族交流を重視されていること、関係団体との懇談会を通して重度介護の必要な方が心身共に安定して過ごすための本人・家族の思いを汲み取る努力をしている。</p> <p>・余裕ができれば、実習生やボランティア受入をされて、理解・経験者が広がっていくと良い。</p> <p>・家族の面会の時間はとれている。家族会の設立によって事業所の運営にプラスになるような内容になると良いと思う。</p> <p>・地域の団体との交流以外に他事業所との交流等も行えたら良い。</p>	<p>【2事業所共通】</p> <p>・コロナで地域との接点が難しい</p> <p>(同意見1)。</p>

項 目	A事業所	B事業所	備 考
<p>・利用者との健康管理について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の健康チェックを実施。 ・報酬との兼ね合いもあると思うが、家族の支援を受けられない方も多くいるので、外部受診は柔軟に対応してほしい。月1回片道30分以内という目安があるのは良いと思う。 ・訪問診療、訪問看護と連携しているのは良い。通院等にも対応して頂けるのは利用者にとって安心できる。 ・毎朝、検温、血圧測定、問題がある時は、協力医と相談していることは評価できる。 ・障害支援区分の高い方が多く入居されている、また、日中他のサービスを利用されていない方に関しては特に、バイタルチェックの他、排尿や排便の状況、全身状態のチェックなど、スタッフ間で共有していただくと良い。 ・一定期間ごとの体調変化等、話し合うシステムを作ってほしい。 ・薬の管理・誤薬防止、食事・体重管理、排泄の管理など、高齢に伴う心身の変化や老化防止への対策にも取組まれると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師によるバイタルチェックの実施と共有。 ・医療的ケアが必要な方は、健康管理が主。往診対応も実施。 ・職員同士がLINEを利用して利用者の健康管理を情報共有しているのには申し送り防止に良いと思う。 ・24時間常勤の看護師体制で、健康観察や記録が残され、支援者間で毎日朝夕の入居者の健康状態や支援内容、必要物品の配置等、大切なものについての情報共有がされており、人が変わっても同じ支援ができる体制を心がけていること、大変評価できる。 	<p>【2事業所共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

項 目	A事業所	B事業所	備 考
<p>・ 権利擁護に関する事業所としての取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全職員対象の虐待防止研修を実施。 ・ 虐待委員会の設置と開催があること、2交代の支援で申し送りやノートへの記録、チャットワークなどを活用して支援の連携を図っておられていることは評価できる。 ・ 経験の低いスタッフが多いということなので、虐待防止委員会の開催の他、権利擁護についての取り組み、身体拘束についても研修の機会があると良い。 ・ 支援員、世話人が困った時に経験者に相談できる体制、職員間のコミュニケーションを確立していかれることを期待する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体に重い障がいのある方のグループホームであるため、身体拘束についての取り組みについても研修の機会があると良い。 ・ 虐待への共通認識，実践をお願いしたい。 	<p>【2事業所共通】</p> <p><u>・ 両事業所ともに外部の方を招いた研修を実施したほうが良い。</u></p> <p>・ 両事業所共、虐待研修等について取組をされているようだが、実際にホームの中で虐待等起きた場合に職員が虐待行為を伝えられるような仕組み、もしくは伝えた職員の保護等も研修の内容に含まれているのかが気になった。</p>

項 目	A事業所	B事業所	備 考
<p>・その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区分の高い方を受け入れていることは評価できる。 ・これまでの事業運営を踏まえ、豊富な事例や経験を生かすことが出来るのではと思う。 ・重度の身体障害者や難病の方も入居可能で、同性介助が可能なのは、それを望む利用者にとっては有難いと思う。 ・重度障害者のニーズが多くあり、地域のニーズに応えようという姿勢や、重度障害があっても住み慣れた地域で暮らす為の支援を目指しておられることは大変評価できる。 ・開設して半年、福祉経験のないスタッフと重度障害利用者の暮らしは、まだ毎日が精一杯ではないかと想像する。利用者各人の個性がスタッフ間で共有され、スタッフの個性もうまく生かされていくよう、全員で暮らしをつくるコミュニケーションが図られていくことを期待する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重度訪問介護をする中で、医療的ケアが必要な方や重度身体障害者の家庭での生活に困難があることに気を留め、家庭や病院以外に安心して暮らす家を作ろうと志のある方々と本GH運営に取り組まれていることに敬意を表する。緊張感の伴う支援と思うが、入居者も支援者も家を作る各人として関係が築かれていくことを願う。 ・機械浴槽が整備されていないことは、受け入れ利用者の状態像から考えると残念。 ・入所前に体験を行う。体験を行っている間に入院されてしまうケースもあった。 ・重度の利用者が多く、職員は女性の比率が多い。100%の同性介助は難しいとのことだが、希望者にとっては1%でも避けてほしいという思いがあるため、できれば可能な体制にしていただけると良いと思う。 	<p>【2事業所共通】</p> <p>・災害時の避難方法については、<u>しっかりと計画し、練習を重ねてほしい。特に2階へ入居されている方（同意見1）。</u></p> <p>・両事業所の実際の運営状況が分からない中で、紙面と事業所の説明で判断するのが難しいと感じた。</p>